

## 診療グループ紹介

### 腎臓・骨代謝グループ

当グループでは、腎疾患、代謝性骨疾患、骨系統疾患について診療しています。腎疾患では、難治性ネフローゼ症候群および慢性糸球体腎炎（IgA腎症、紫斑病性腎炎など）の腎生検、ステロイド薬や免疫抑制薬などによる多剤併用療法、慢性腎不全の腹膜透析管理を行っています。代謝性骨疾患（副甲状腺機能低下症、低リン血症性くる病、ビタミンD欠乏性くる病など）や骨系統疾患（軟骨無形成症、低ホスファターゼ症、骨形成不全症など）、骨格・成長の異常をきたす奇形症候群では、臨床診断に加えて、網羅的な遺伝学的解析を積極的に行っています。関連病院や全国の他施設からの相談にも応じています。従来の補充療法、活性型ビタミンD療法、成長ホルモン治療、ビスホスホネート治療に加えて、酵素補充療法、抗体医薬療法などを積極的に行っています。さらに、成長障害、下垂体疾患、思春期発来異常、副腎疾患、甲状腺疾患、糖尿病、小児がん経験者の晩期内分泌合併症などの各種内分泌疾患の診断および治療を行っています（内分泌グループと共同）。